

秋の恒例行事に町内外から1,069 人

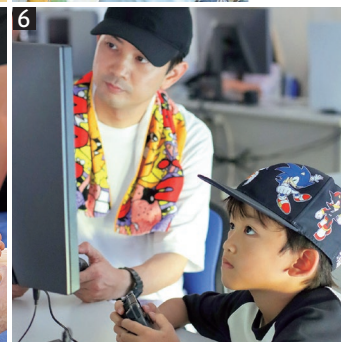
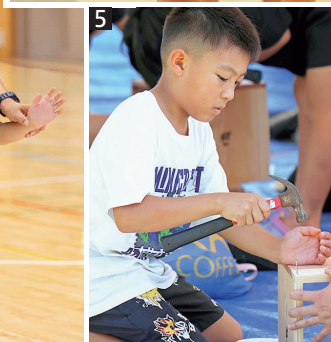
第 31 回きまにスポーツ・健康フェスタ

きまにスポーツ・健康フェスタが10月12日、町総合運動公園一帯で開催されました。

ニュースポーツ3種目で競う競技の部には13チームが参加。家族や職場の仲間などで力を合わせ、優勝を目指し汗を流しました。

町内飲食店4店舗の自慢の一品を組み合わせたヘルシーランチセットも大好評で500食が完売！ 10月としては異例の暑さの中、参加者たちは各種スポーツ体験や健康測定、展示など30以上のコーナーを自由に回りながらさまざまな体験を楽しみました。

1 競技の部ストラックアウトに挑戦する家族 2 試合形式でハンドボール体験 3 もっと上に！ 高い壁をよじ登るボルダリング 4 バドミントンのサーブを習得 5 毎年人気の木工教室。今年は本立てを制作 6 親子でeスポーツ 7 小学1年生の住永佳穂さんが元気いっぱい会場アナウンス 8 トヨダ体育教室による親子運動チャレンジ 9 ペジチェックや血管年齢測定ができる大人の健康測定会は開会前から行列 10 城北高等学校チアダンス部の笑顔はじけるステージ 11 盲導犬とのふれあい 12 運動会で速く走りたい子どもたちに大人気だったかけっこ教室



古里の子どもたちの未来のために

企業版ふるさと納税感謝状贈呈式

10月9日、町は企業版ふるさと納税により寄付を頂いた㈱フォレストトップ(熊本市)に感謝状を贈りました。

今回の寄付は、「子どもまんなか益城町」の実現のため、子育て支援の充実や保育・教育施設の整備に取り組む「子ども・子育て推進プロジェクト」に賛同したものです。

感謝状を受け取った森上英徳代表取締役は、「私も益城町出身で、最近娘たちも益城町に引っ越してきたばかりです。益城町の子どもたちの未来のために役立てていただけると嬉しいです」と述べました。



西村町長から感謝状を受け取った森上代表取締役



「咲翔ましき (sakitomashiki)」
宮崎純子さん(熊本市)
「桜並木、飛行機、スイカ。町の魅力を詰め込み、活気あふれる町が未来へ飛び立つ姿をイメージして制作しました」



「ゆるっと益城旅日記」しおつきあん な(馬水北)
「コマ割りなどのマンガの要素を組み込み、マスコットキャラクターたちが町の魅力を伝えるデザインにしました」

足元から益城町の魅力を発信！

2025 下水道マンホールふたデザインコンテスト表彰式

2025 下水道マンホールふたデザインコンテスト表彰式が9月25日、町役場で行われ、入賞者に作品デザインをあしらったトロフィーと記念品が贈られました。

このコンテストには、一般の部19点、中学生以下の部79点の応募があり、各部の最優秀作品はマンホールふたとして制作され、来年2月以降に県道熊本高森線の福富～惣領地内の歩道(10カ所)に設置される予定です。

一般の部で最優秀作品に選ばれた宮崎純子さんは、「このデザインマンホールをきっかけにして、年齢や住んでいる所にかかわらず、益城町の良さをもっと多くの人に気付いてもらえたら嬉しいです」と語りました。

